

1、夢分析メモ

夢診断士が気になる事物(もの、できごと、人の行動など)を取り上げ、自分の連想を自由に働かせて、意味を解釈する。

事物	連想 (右の事物から思いつくこと)	意味
死にますと言う女性	昔に付き合っていた女性 壮大な海と空	付き合っていた女性をふた
真珠貝		どこまでも続く海と空
星の破片		のように自分も自由になりたい
蒼紅の天道		
百年の間待つ	長い年月	昔付き合っていた女性のことを今でも思っている

2、ズバリ診断メモ

・潜在意識が語っているもの

自由になりたい

・クライアントの置かれている状況・抱えている問題・過去の経験 (大胆に推測)

昔付き合っていた女性をふってその女性をきずつけてしまったことをあなたは今でも気にし続けています。そしてあなたはその女性にあやまって自分が自由になりたいと思っています。

3、アドバイスのためのメモ

昔付き合っていた女性を探し、あやまってスッキリさせること。

きれいひで賞

第 夜の夢について

診断 (夢から見て取れるあなたの置かれている状況、直面している問題など)

あなたは昔付き合っていた女性をふってその女性をきずつけてしまったことを今でもずっと気にし続けています。そしてあなたはその女性に会いあやまってきずつけてしまったことをゆるしても自分か自由になりたいと思っています。

夢の分析 (夢の内容が何を意味しているか)

あなたの夢の中に出てきた「死にますと言う女性」と「百年の間待ち続ける」というのは、昔付き合っていた女性をきずつけてしまったということを長い間気にし続けているということを表しています。また、「真珠貝」や「星の破片」は、壮大な海と空のものであり、あなたはどこまでも続く海と空のように自由になりたいという気持ちがあるのかもしれない。

アドバイス

昔付き合っていた女性に会い、あやまり、スッキリさせるか、もしくは、その女性もそんな昔のことはもう忘れていくかもしれないので、あなたも忘れ、過去の記憶にとらわれず新しい人生をおくることです。

(夢診断について)

夢は潜在意識からのメッセージであり、夢に現れたものや人や行動は、心の奥底にある感情を象徴的に教えてくれます。その意味を正しく理解すれば、あなたの直面している問題を解決するヒントが得られるのです。

1. 夢分析メモ

夢診断士が気になる事物(もの、できごと、人の行動など)を取り上げ、自分の連想を自由に働かせて、意味を解釈する。

事物	連想 (左の事物から思い浮かぶこと)	意味
床にふす女の人の人	はかない、美しい、大切な人	何か大切なものが失われようとしている?
星の破片	(女が)そこにいた証、光。	新しい何かを得るためのしるべ
咲いたユリ	きれい、存在感がある	何かのはじまり
百年待っ	長い、辛い	試練?
「もう死ぬだろうな」	あきらめ	どうしようもない

2. スバリ診断 メモ

・潜在意識が語っているもの

○何かを失う ⇒ かわりに何か得るものがある?

・クライアントの置かれている状況・抱えている問題・過去の経験 (大胆に推測)

○何かとても大切なものを失った。(でも失うことは仕方ない。または自分ではいとめられない)

3. アドバイスのためのメモ

○百年かたち、ユリが咲く = 苦勞の末、確かな存在として美しい花が咲く = 願いの成就。 ○何かを失っても、新しい何かを得るチャンス (= 星) は確かに存在する。得るための道は遠いけれど、(夢とはいえ) 100年を待ちましたあなたなら大丈夫! 何事にも努力を怠らないで。

第 / 夜の夢について

おそろく大切なものであろう

診断 (夢から見て取れるあなたの置かれている状況、直面している問題など)

床にふし、「もう死ぬ」という女性。そして貴方自身も「死ぬだろうな」と思った。これはつまり、大切なものが失われようとしている、または失ってしまい、その事実は、貴方自身にはどうしようもなかった事を示しています。貴方の親族がとくなられたり、とても大事なものが壊れ、あるいは消えた、という事が最近ありませんでしたか?

夢の分析 (夢の内容が何を意味しているか)

星の破片、星は光、証をあらわします。そして貴方はその星のもと、100年という長すぎる年月を過ごす。これは容易ではないでしょう。現に「たまされたのでは」という疑いの気持ちも芽生えます。しかし、貴方は待ちました。その結果、ユリが貴方の前で花開いたのです。美しく、強い存在感をもった咲いたユリは、約束を守りぬいた貴方の前に確かに残る、努力の代価なのです。それは亡くなった女性そのものではありませんでしたが、決して無駄なものではないはずです。

アドバイス

たとえば、かけがえのない何かを失ったとしても、新しい何かを得るチャンスは確かに存在します。それを得ることは簡単ではありませんが、夢とはいえ100年を待ちました貴方ならきっと大丈夫。何事にも努力を怠れぬよう心がけて下さい

(夢診断について)

夢は潜在意識からのメッセージであり、夢に現れたものや人や行動は、心の奥底にある感情を象徴的に教えてくれます。その意味を正しく理解すれば、あなたの直面している問題を解決するヒントが得られるのです。

1. 夢分析メモ

夢診断士が気になる事物(もの、できごと、人の行動など)を取り上げ、自分の連想を自由に働かせて、意味を解釈する。

事物	連想 (左の欄から思い浮かぶこと)	意味
運慶	大きな存在	憧れ (小説家)
委細頓着なく...	まわりが見えていない	自分のやりたい事をひたすら続けている
仁王	輝きを持った何か	小説家として成功するか どうかの希望の光

第六夜の夢について

診断 (夢から見て取れるあなたの置かれている状況、直面している問題など)

あなたは今、大学教員として働いています。しかし、小説家になる事に憧れを持っていて、小説家として生きていこうか迷っています。

夢の分析 (夢の内容が何を意味しているか)

夢に出て来た運慶はあなたにとって小説家になりたいという憧れの気持ちを表しています。委細頓着なく鑿と榎を動かしている...というのは小説家になりたい気持ちはかりでまわりが見えていない事を象徴しています。あなたは夢で運慶に憧れを持ち、自分も調刻をして仁王を見つける事が出来るのではないかと、行動に移しています。しかし、仁王を見つける事が出来ませんでした。仁王は小説家として成功するかどうかの希望の光を表しているだろうと思われます。

アドバイス あなたは小説家になりたい気持ちでいっぱい、まわりの事を考えていません。今のあなたは大学教員として収入が安定しているので、家族の事を考えると小説家として生きていくのはあきらめた方がよいでしょう。どうしてもあきらめられないのなら、大学教員をしつつ、小説を書き、出版をして、両立していればいいと思います。

2. スバリ診断 メモ

気持ちは潜在意識が語っているもの。運慶は憧れであり、小説家になりたいと思っている。委細頓着なく鑿と榎を動かしている...というのは小説家になりたい気持ちでいっぱい、まわりが見えていない事を表わしている。そして、仁王とは小説家になり成功するか希望の光を象徴している。しかしこの夢の話では自分で調刻をしてクライアントの置かれている状況・抱えている問題・過去の経験 (大胆に推測) みたがり仁王は見つ

今あなたは大学教員で収入も安定しています。からなかったとでもあなたは小説家になることに憧れを持っていて、なっている。小説家として生きていこうか迷っています。

3. アドバイスのためのメモ

家族の事を考えると、安定した収入を得るため、小説家になる事はあきらめた方がよいでしょう。

(夢診断について) 思います。

夢は潜在意識からのメッセージであり、夢に現れたものや人や行動は、心の奥底にある感情を象徴的に教えてくれます。その意味を正しく理解すれば、あなたの直面している問題を解決するヒントが得られるのです。

夢の診断書

夢カルテ (診断のためのメモ)

クライアント名 夏目漱石 第六夜

1年組 番

診断士 小○由○

夏目漱石 様

1年組 番

診断士 小○由○

1. 夢分析メモ

夢診断士が気になる事物(もの、できごと、人の行動など)を取り上げ、自分の連想を自由に働かせて、意味を解釈する。

事物	連想 (左の事物から思い浮かぶこと)	意味
・仁王	強くて身分が高い	新しい自分
・明治の人間	現代の人間	自分をとり囲む人達
・烏帽子、素袍	古風	今現在の自分
・眉、鼻	なくてはならない物	小説を書く事、英語を教える事
・のみと穂	使い方によって良くも悪くなるもの	自分の才能
・薪、明治の木	すぐに手に入るもの	教授という地位

2. スピリ診断メモ

・潜在意識が語っているもの 仁王が運慶の手によって(のみと穂を使って)辞めなければいけません。
完成されていく様子は、今の自分が自分の中に眠っていた才能によって新しい自分、つまり小説家になる事を示しています。下馬評をする明治の人々は、自分をとり囲む人達の姿です。

・クライアントの置かれている状況・抱えている問題・過去の経験 (大胆に推測)

あなたは今、新しい事に挑戦するか、しないかに悩んでいます。新しい事に挑戦するためには「教授」という地位を捨てなければいけません。そして沢山の努力をして沢山大変な思いをするでしょう。あなたは口では「生活面で安定しないから不安だ」と言っていますが、それだけではなく、大変な思いをしたりするのが怖い、嫌なんでしょう。

3. アドバイスのためのメモ

小説家になるのは凄く大変な事でしょう。それを乗り越え小説を書き続けるには、しっかりとした気持ちは必要です。ですが、小説を書くか教授をやるのか迷っている時点で、小説への思いはそこまで強くないのでしょう。強くなければ、しっかりとした気持ちは持てないのではないのでしょうか。

第六夜の夢について

診断 (夢から見て取れるあなたの置かれている状況、直面している問題など)

あなたは今、新しい事に挑戦するか、しないかに悩んでいます。新しい事に挑戦するためには、「教授」という地位を捨て、沢山の努力をし、沢山大変な思いをするでしょう。あなたは口では、小説家になるのは生活面で安定しないから不安だと言っていますが、それだけでなく、大変な思いをしたりするのが

夢の分析 (夢の内容が何を意味しているか) 怖い、嫌なんでしょう。

仁王が運慶の手によって(のみと穂を使って)完成されていく様子は今の自分が自分の中に眠っていた才能によって新しい自分、つまり小説家になる事を示しています。下馬評をする人々は、自分をとり囲む人達の姿です。

薪と明治の木はすぐに手に入るもの「教授の地位」を表し、その中に仁王は埋まっていらない → 小説家になるのなら教授は辞めなければいけな事を表しています。

アドバイス 教授を辞めて小説家になるのは凄く大変な事でしょう。それを乗り越え小説を書き続けるには、何があっても揺るがない、しっかりとした気持ちは必要です。ですが、小説を書くか教授をやるか迷っているという事は「小説家ではなく教授になっても良い」という気持ちはあるという事です。「自分には小説家

(夢診断について)

夢は潜在意識からのメッセージであり、夢に現れたものや人や行動は、心の奥底にある感情を象徴的に教えてくれます。その意味を正しく理解すれば、あなたの直面している問題を解決するヒントが得られるのです。

「しない」というくらい小説に対する強い気持ちはなければ「しっかりとした決意は出来ないのではないのでしょうか。」